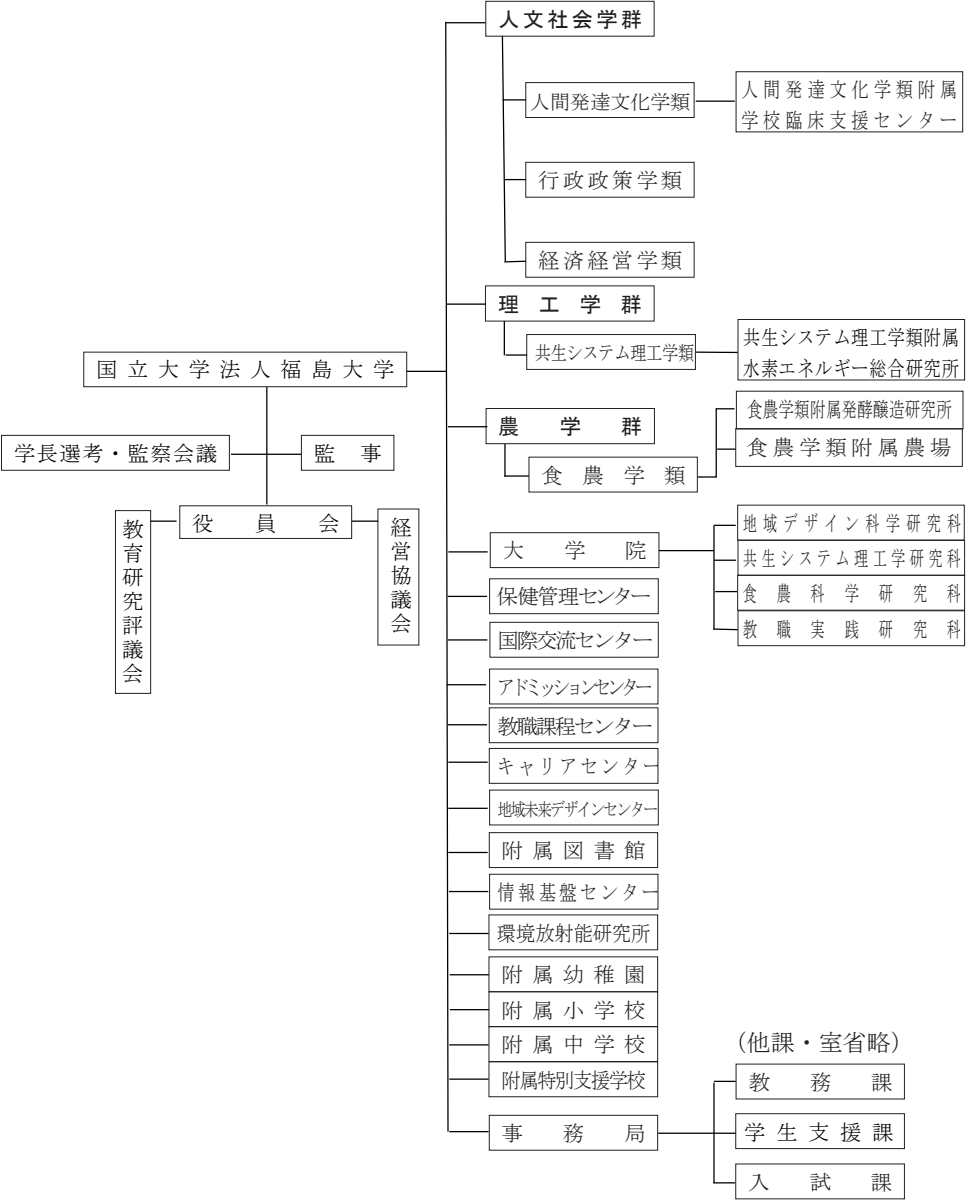


福島大学機構・組織図



部局等の所在地

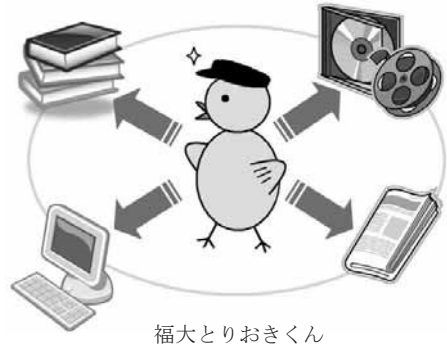
事務局		〒960-1296 福島市金谷川 1	教 務 課 ☎024-548-8053
			学 生 支 援 課 ☎024-548-8061
			入 試 課 ☎024-548-8064
保 健 管 理 セ ン タ ー			☎024-548-8068
国 際 交 流 セ ン タ ー			☎024-503-3066
ア ド ミ ッ シ ョ ン セ ン タ ー			☎024-548-8052
教 職 課 程 セ ン タ ー			☎024-548-8106
キ ャ リ ア セ ン タ ー			☎024-548-8108
地 域 未 来 デ ザ イ ン セ ン タ ー			☎024-548-8012
情 報 基 盤 セ ン タ ー			☎024-548-8018
環 境 放 射 能 研 究 所			☎024-504-2114
人 文 社 会 学 群	人 間 発 達 文 化 学 類		☎024-548-8103
	行 政 政 策 学 類		☎024-548-8253
	経 済 経 営 学 類		☎024-548-8353
理 工 学 群	共 生 シ ス テ ム 理 工 学 類	☎024-548-5213	
農 学 群	食 農 学 類	☎024-548-8212	
地 域 デ ザ イ ン 科 学 研 究 科		人 間 文 化 専 攻 ☎024-548-8103	
		地 域 政 策 科 学 専 攻 ☎024-548-8253	
		経 済 経 営 専 攻 ☎024-548-8353	
共 生 シ ス テ ム 理 工 学 研 究 科		☎024-548-5213	
食 農 科 学 研 究 科		☎024-548-8212	
教 職 実 践 研 究 科		☎024-548-8103	
フ ク ニ ャ ー ジ 図 書 館 (附 属 図 書 館)		〒960-1293 福島市金谷川 1	☎024-548-8087
附 属 幼 稚 園		〒960-8107 福島市浜田町 12-39	☎024-534-7962
附 属 小 学 校		〒960-8022 福島市新浜町 4-6	☎024-534-6441
附 属 中 学 校		〒960-8107 福島市浜田町 12-26	☎024-534-6442
附 属 特 別 支 援 学 校		〒960-8164 福島市八木田字並柳 71	☎024-546-0535
如 月 寮 (男 子)		〒960-1248 福島市金谷川 5	☎024-548-8061
信 夫 寮 (男 子)			
葵 寮 (女 子)			
国 際 交 流 会 館		〒960-8103 福島市舟場町 4-30	☎024-521-2428
街 な か プ ラ ン チ 舟 場			☎024-548-8012
馬 場 ・ 馬 房		〒960-1296 福島市金谷川 1	☎024-549-2585

※ 下線は大口事業所個別番号

☆福島大学は、福島日産自動車株式会社とネーミングライツ・パートナー契約を締結し、附属図書館の愛称を「フクニチャージ図書館」としています。

※開館時間やサービス内容の詳細については、図書館ホームページをご確認ください。

図書館では、書籍や学術雑誌の紙媒体資料を中心に、DVD・CD-ROMなど視聴覚資料を含め約 100 万冊の資料を所蔵しています。また、約 18,000 種類の電子ジャーナルや 2,000 種類以上の電子書籍、各種データベースなど、インターネットでアクセスできる情報検索ツールも多数取り揃えています。そして、これらの豊富な学術資料を利用して、レポート作成やプレゼンテーションの準備などに取り組めるよう、多数の自習エリア、グループ学習エリア、パソコンエリアなどの学習環境を用意しています。



〈開館時間・休館日〉 予定（変更の可能性あり）

	授 業 期 間	休 業 期 間
月 ～ 金 曜 日	9 時～20 時 45 分	9 時～17 時
土 曜 日	11 時～18 時	11 時～17 時
日 曜 日		当面の間、臨時休館
祝 日	当面の間、試験期間のみ 11 時～18 時	
休 館 日	5 月 3 日～5 月 6 日，夏季休業（8 月 9 日～17 日）， 年末年始（12 月 26 日～1 月 4 日）， 大学入学共通テスト（1 月 17 日～18 日）， その他館長が必要と認めた日	

※変更になる場合もありますので、最新情報は図書館のホームページでご確認ください。

〈学生証＝図書館の利用証〉

貸出や館内施設利用の際に必要です。常に学生証を携帯してください。

〈図書館の資料を利用するには〉

◆貸出

学生証と借りたい本をカウンターに提示してください。

利用者区分		冊 数	期 間
学 類 生		10 冊	3 週間
院 生	短期貸出(開架図書)	20 冊	3 週間
	長期貸出(書庫資料)	40 冊	3 ヶ月

＊「シラバス掲載参考図書」の貸出期間は1泊2日です。試験期間4週間前～終了は利用が多いため、貸出を停止し、館内閲覧となります。

＊以下の資料は貸出できません。図書館の中でご利用ください。

参考図書（辞書・事典類）、雑誌、新聞、ビデオ、DVD、CD-ROMなど

◆返却

返す本をカウンターに持参してください。学生証は不要です。閉館している時は、当館の資料のみ、玄関の図書返却ポストへ返却することもできます。福島県立図書館や福島県立医科大学学術情報センター（図書館）の窓口でも返却できます（ふくふくネット）。

◆予約

利用したい本が貸出中の時は、貸出予約ができます。カウンターに申し込むか、図書館ホームページの蔵書検索（OPAC）から予約してください。

＊「研究室」の資料を利用したい時はカウンターにご相談ください。OPACからの予約はできません。

◆貸出の延長

返却期限日までに、学生証と貸出中の本をカウンターへお持ちください。または、MyLibrary（次項参照）から1回のみ延長することもできます。ただし、どちらも、返却期限を過ぎた場合や、次の人の予約がある場合は延長できません。

＊セルフでの貸出・返却・貸出延長

「自動貸出返却装置」を使いセルフで貸出・返却・貸出延長が行えます。

◆コピー

「図書閲覧申込書（文献複写申込書）」に記入し、館内のコピー機（有料）をご利用ください。コピーについては、著作権のルールを守ってください（詳しくはコピー機前の掲示をご覧ください）。

〈図書館にない資料を利用するには〉

◆購入リクエスト（受付期間：4月～翌年1月）

「購入リクエスト申込書」に記入してカウンターにお申し込みください。時間がかかる場合や購入できない場合もありますので、ご注意ください。

◆「ふくふくネット」（福島県立図書館・福島県立医科大学の資料取寄せ・返却）

県立図書館や福島医大の本を、福大図書館のカウンターで貸出・返却することができます。他館資料の貸出については、「“ふくふくネット”蔵書貸出申込書」に記入してカウンターに申し込むか、MyLibraryからお申し込みください。また、県立図書館や福島医大で直接借りた資料は、福大図書館のカウンターに返却することができます。

◆「ふくふくネット」以外の図書館の資料取寄せ（有料）

福大にない資料は、他の大学図書館などから、本の貸出（相互貸借）やコピーの取寄せ（文献複写）ができます。カウンターか、MyLibraryからお申し込みください。

◆外部の図書館の訪問利用

福島市内の図書館は、学生証と保険証・免許などの身分証明書を持参すれば利用することができます。福島市外の図書館へ行く時は、事前にカウンターまでご相談ください。

◆情報機器の貸出（ノートパソコン、プロジェクタ）

図書館の中で利用できます。カウンターにお申し込みください。

ノートパソコンについては、PCロッカーでセルフで貸出・返却が可能です。

〈インターネットによるサービス〉

◆蔵書検索（OPAC）

https://www.lib.fukushima-u.ac.jp/opac/opac_search/

図書館の資料をキーワードや著者名などで検索できます。

◆MyLibrary

https://www.lib.fukushima-u.ac.jp/opac/odr_stat/

貸出・予約状況の確認や様々な申込みを行うための個人用ページです。
総合認証（LiveCampus と共通の I D ・パスワード）でログインします。

◆データベース一覧

<https://www.lib.fukushima-u.ac.jp/database.html>

本学で利用できるデータベースの入り口です。分野や種類を絞り込んで、必要なデータベースを探すこともできます。

◆電子ブック・電子ジャーナル

https://www.lib.fukushima-u.ac.jp/e_journals.html

パソコンなどで本文を読むことのできる電子ブック・電子ジャーナルの利用範囲や使い方を確認できるサイトです。学外からの利用方法についても案内しています。

◆学習支援（学生向け）

https://www.lib.fukushima-u.ac.jp/support_s.html

学習に役立つ情報を掲載しています。

◆メールマガジン「Library today」

https://www.lib.fukushima-u.ac.jp/mail_magazine.html

最新ニュースやお役立ち情報をメールでお届けします。

パソコン・携帯電話どちらでも受け取りできます。カウンターか、図書館ホームページからお申し込みください。

〈学習サポート〉

◆レファレンス（参考調査）

学習のための情報収集や調査をサポート・アドバイスします。レファレンスカウンターへご相談ください。

◆情報探索基礎講座

データベースなどを使って、文献情報を実際に検索する体験講座です。LiveCampus に講座の資料を掲載していますのでご活用ください。また、3名以上のグループでご希望の日時と内容をオーダーできる「オーダーメイド講座」も受け付けています。

◆学びのナビコーナー（本館2Fゲートを入ってすぐ）

レポートや論文作成、プレゼンの方法など、学習や研究のスキルを学ぶ本などがあります。

〈学習エリア〉

図書館には、静かに勉強できる場所だけでなく、グループで話し合ったり、パソコンを使ったりなど、様々なスタイルで学習できる環境がそろっています。特に館内に3カ所ある「アリアコモンズ」では、会話が可能で、イスや机・ホワイトボードなどもたくさんあり、それらを自由に使って学習することができます。

◆アリアコモンズ1（ラーニングコモンズ1：本館1F）

玄関を入ってすぐ左側にあるオープンな学習スペースです。ここでは様々なイベントなども行っています。

また、「飲食エリア」では、軽食をとりながら休憩することもできます。

◆アリアコモンズ2（ラーニングコモンズ2：新館2F）

本や雑誌が置いてあるエリアに近いので、それらを使った学習に適しています。また、近くにはパソコンエリアもあり、パソコンを利用したレポート作成などにも便利です。

◆アリアコモンズ3（ラーニングコモンズ3：新館3F）

電子黒板を使ったり、持ち込んだパソコンを大型ディスプレイにつないでグループ学習をすることができます。

◆サクラスタディールーム（スタディールーム：新館3F）

1～4人で利用できる個室が5つあります。カウンターで申込をして、1回に2時間まで利用できます。

◆リーフセミナールーム（セミナールーム：新館3F）

5人以上で学習する時に便利な部屋です。3日前までに、5人以上のグループで予約が可能です。

予約が入っていないときは開放しており、自由に使えます。

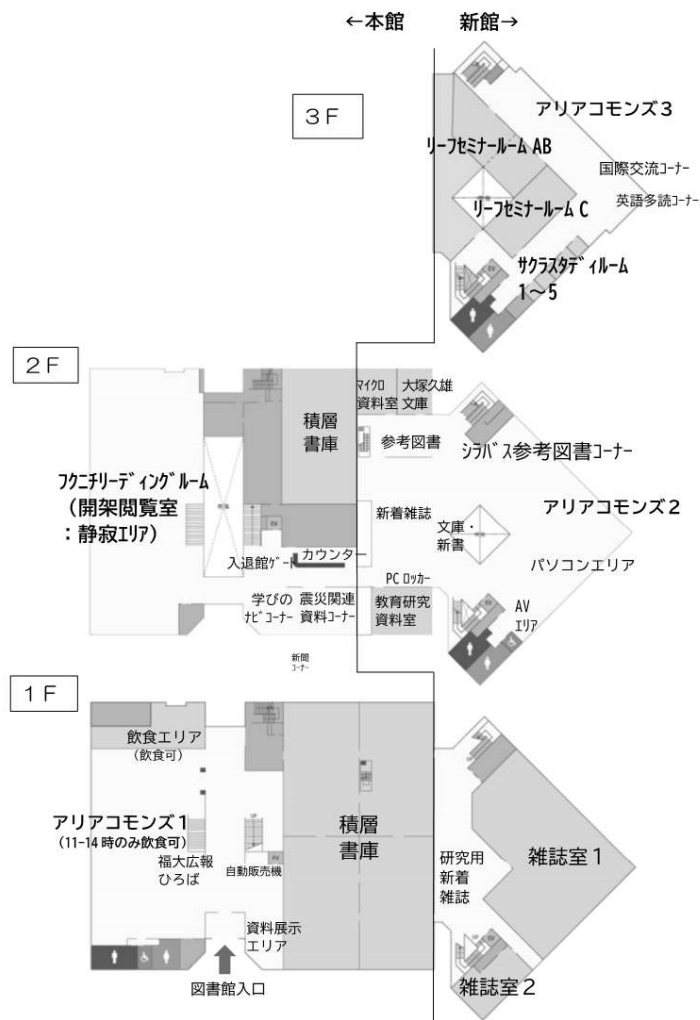
◆フクニチリーディングルーム（開架閲覧室＜静寂エリア＞：本館2F）

学生向けの本が約10万冊置いてあり、静かに勉強できる場所です。

この他にも様々な場所がありますので、ぜひご利用ください。

なお、この学生便覧とは別に、図書館の「利用案内」を作成し、ホームページ上で公開していますので、そちらもぜひご活用ください。

〈フクニチャージ図書館案内図〉 ※主に学生のみなさんが利用できる場所です



※食事ができるのは、飲食エリアとアリアコモンズ1（11~14時）のみです。

飲み物は、フタがついていて倒れてもこぼれないもの（ペットボトルなど）のみ、全館で持ち込み可能です。

保健管理センター

〈沿革〉

福島大学保健管理センターは昭和 56 年 4 月に設置されました。翌年の昭和 57 年 3 月に現在の建物が竣工して、同年 4 月より本格的な保健管理業務が開始されました。

〈概要〉

保健管理センターは、本学の学生および教職員の健康の保持増進を図るために、保健管理に関する専門業務を行う施設として設置されたものです。

現在、本センターには、医師、保健師、看護師が配置されており、心身の健康相談、救急処置、健康診断などを行っています。学生のみなさんにおいては、自分の健康は、常時、自分で管理することを心がけ、本センターを有効に利用してください。

〈学生サービス〉

1. 健康相談・救急処置

心身の健康に関する相談に応じます。また、急病やケガの際は保健管理センターにおいて初期対応を行い、必要に応じて適切な医療機関を紹介します。これらはすべて無料です。ただし、医療機関を受診するには医療費がかかりますので、「保険証」または「遠隔地被扶養者証」等を用意してください。

また、急病やケガ等で短時間休養したい場合は、休養室が設けられているので申し出てください。

2. 健康診断

学校保健安全法に基づき、毎年春に実施します。また、学生の皆さんは「福島大学学生生活に関する規則」により健康診断を受ける義務があります。内容は内科検診（問診、聴診）、臨床検査（胸部レントゲン検査、尿検査）、身体計測（身長、体重測定）などとなっています。この健康診断は個人の健康管理上重要な役割を果たしますので、必ず受診してください。実施についての詳細は LiveCampus、保健管理センターの掲示板やホームページにてお知らせします。結果は、自動発行機で確認できますので、各自必ず確認し、自分の健康状態を把握してください。また、異常のあった学生の呼び出しを、LiveCampus（メール）で行っておりますので該当者は保健管理センターにおいでください。なお、本センターで実施した検査項目については健康診断証明書などとして発行しています。これは、大学院への進学、官公庁や民間企業への就職時などに利用できます。

3. 非常勤学校医による相談

保健管理センターでは、月に一度、外部より、婦人科（女性医師）の医師が来所し、専門の相談に応じています。なお、相談は無料で受けられます。相談日時は毎月変わりますので、Livecampus、学内掲示板、ホームページでお知らせします。

〈利用方法〉

利用申し込みは、保健管理センターの窓口、電話、E-mail、ホームページの問い合わせフォームなどで受け付けます。窓口および電話の受付時間は、平日の午前9時から午後4時30分（昼休み：午後12時30分～1時30分）です。土・日・祝日はお休みです。精神科医による心理相談は、原則としてすべて予約制です。上記の利用申し込み方法で予約をしてください。

〈連絡先〉

電 話 024-548-8068

（平日：9時～午後4時30分 昼休み：午後12時30分～1時30分）

E-mail



←QRコードを読み取ってメール送信できます。

hcc-admin@adb.fukushima-u.ac.jp

（携帯電話からメールする場合は、必ず「件名」を入れてください。「件名」を入れないと、メールが届かない場合があります。）



←QRコードを読み取るとホームページへアクセスできます。

地域未来デザインセンター（CFDC :Community Future Design Center）

福島大学では、「地域創造支援センター」と「うつくしまふくしま未来支援センター」を発展的に統合し、令和4年4月に新たに「地域未来デザインセンター（以下デザインセンター）」を設置しました。

「地域創造支援センター」では、企業、自治体、地域社会、市民と大学との協力や連携の窓口として、共同研究、受託研究、奨学寄附金受入、産学協同の研究会開催などの活動を行ってきました。また、「うつくしまふくしま未来支援センター」では、東日本大震災以降、様々な震災復興支援活動に取り組んできました。

新しく設置されたデザインセンターは、それらのセンター事業を継承するとともに、地域課題解決に向けた研究及び社会貢献を一層進めるために、地域・企業・自治体等と連携し様々なプロジェクトを起こしながらそれらを社会に提案し、今まで以上に地域創生に寄与することを目的としています。さらに、学生含め学内外の人々が語り合い・アイデアを出し合う場と機会を創出するイノベーションコモンズを整えながら、福島の未来をつくるイノベーション人材を育てることも目的としています。

デザインセンターでは、主に次のような業務を行います。

- ・ 地域デザインの研究、提言及び社会実装に関すること。
- ・ 地方自治体、企業、各種団体等との連携協力に関すること。
- ・ 地域の課題解決に資するプロジェクトの実施に関すること。
- ・ 学類及び大学院の教育プログラムの実施の支援に関すること。
- ・ 地域の課題解決への貢献に関すること。

〈地域未来デザインセンター資料室〉

資料室では、地域創造支援センター資料室から引き継いだ資料を所蔵しています。

【主な資料】

- ・ 福島県内市町村発行の『市町村史』
- ・ 東北・北海道をはじめ全国の地方団体資料・地域資料
- ・ 中央省庁で刊行している各種年報・統計書
- ・ 各都道府県発行の統計書・計画書
- ・ 金融機関の統計資料、その他民間機関発行の統計・調査報告書類
- ・ 常磐炭砒の閉山に伴い寄贈された「常磐炭砒資料」（約 40,000 点：非公開）
- ・ 松川事件資料

ぜひ、授業、演習、卒業研究などで資料室を積極的に活用してください。

【利用時間】 平日 9:00～12:15, 13:15～16:30※事前に閲覧申し込みが必要です。

【担当窓口】 地域未来デザインセンター資料室担当

（社会共創課内）TEL：024－548－8012

情報基盤センター (Information Technology Center)

ホームページアドレス <https://www.ipc.fukushima-u.ac.jp/>

〈沿革〉

福島大学情報基盤センターは、本学における研究の高度化と情報教育環境の向上を図るため、昭和44年4月に学内共同利用施設として設置された福島大学計算センターを改組し、昭和62年5月に福島大学情報処理センターへ、さらに平成15年4月には福島大学総合情報処理センターへと機能が強化されてきました。令和4年4月からは、センターに求められる役割、業務が大きく変革し、従来に増して学内の情報基盤や情報セキュリティ対策の整備運用を行うことから、福島大学情報基盤センターへとさらなる機能強化を行いました。

〈概要〉

情報基盤センターは、福島大学における教育、研究及び運営等の諸活動を円滑に遂行するための基盤となるネットワークシステム及び情報セキュリティ対策の整備運用を行い、諸活動における情報化及びそれらの最適化を推進、支援することを目的としています。学生や教職員の使用する情報基盤センターアカウント（以下「センターアカウント」という。）の管理・運用、学内ネットワークやパソコン等の情報システムに関する技術的支援を行っています。

〈提供サービス〉

情報基盤センターはセンターアカウントと呼ばれるアカウントの運用管理を行っており、このアカウントを使用することで学内のネットワークや Microsoft Office 等を利用することができます。センターアカウントを使用するためには「ネットワーク利用者ガイダンス」を毎年受講し、理解度確認テストに合格する必要があります。受講方法につきましては、情報基盤センターから LiveCampus 等でお知らせしますので、必ず受講してください。受講しないと学内のネットワークや LiveCampus が使えなくなり、学生生活に大きな支障が出ます。学内のネットワークへの接続方法や Microsoft Office の利用方法は情報基盤センターホームページ及び BYOD サポートサイトに掲載しておりますので、そちらでご確認ください。

以下は、センターアカウントで利用できる主なサービスです。詳細は、情報基盤センターホームページの「各種サービス利用方法」に掲載していますので、そちらをご確認ください。

○情報基盤ポータル

センターアカウントの管理（パスワード変更等）や各種サービスへのログインを行うことが可能です。

○学内無線 LAN (FAINS_WIFI)

学内無線 LAN に接続してインターネットを利用することが可能です（教育・研究及び就職活動での利用に限ります。不適切な利用が確認された場合、ネットワーク利用停止等の措置を講じる場合があります）。

○Google Workspace/センターウェブメール (Gmail)

「Classroom」等の Google Workspace の各種サービスや、「Gmail」として利用可能な「センターウェブメール（ユーザーID@ipc.fukushima-u.ac.jp）」を利用することが可能です。

○Microsoft 365 (Office)

在学期間中、Microsoft365 のサービス（Microsoft Office インストール等）を無料で利用することが可能です（一部利用できないサービスもあります。また、科目等履修生等一部の学生は利用することができません）。

○eduroam

大学等教育研究機関の間でキャンパス無線LANの相互利用が可能なサービスです。

○NII FileSender

国立情報学研究所（NII）が提供する大容量ファイル転送サービスで、メール添付に適さないファイルの受け渡しを比較的安かつ容易に行うことが可能です。

○GakuNin RDM

研究データを一元管理し、効率的で公正なデータ活用をサポートするためのシステムです。

○学認 LMS

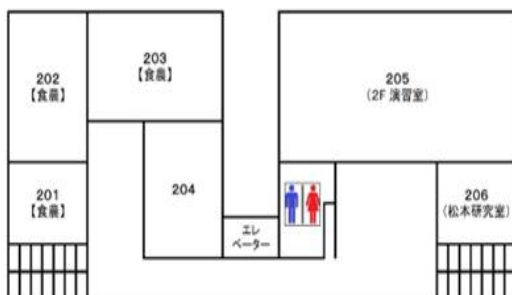
国立情報学研究所（NII）が提供する学習管理システムです。情報セキュリティの基礎や研究データ管理等について学ぶことが可能です。

このほか、センターアカウントによる認証を利用し、一部のデータベース・電子ジャーナル・電子ブックに学外からアクセスが可能です。詳細はフクニチャージ図書館（附属図書館）のホームページにてご確認ください。

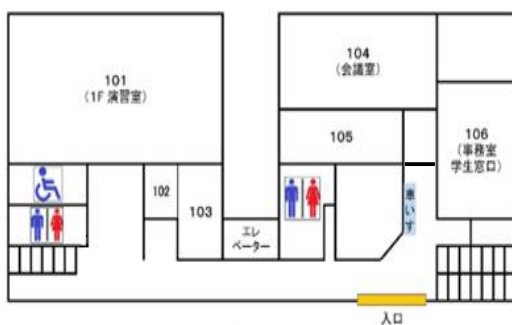
〈情報基盤センター棟内図〉



3階平面図



2階平面図



1階平面図

〈キャンパスネットワーク〉

本学の学生，教職員でセンターアカウントが発行されている方は，学内の学類棟や講義棟，大学会館等で無線 LAN に接続することで，キャンパスネットワークを利用してインターネットを使用することができます。ただし，キャンパスネットワークは教育・研究及び就職活動・就職支援のための利用しか認めておりませんので，私的な目的で利用してはいけません。

無線 LAN の接続方法やキャンパスネットワーク利用に関する注意点については，情報基盤センターホームページをご覧ください。特に福島大学で定めるネットワークの利用に違反する行為があった場合には，ネットワークの利用停止等を行いますので，注意事項をよく理解した上でキャンパスネットワークを利用するようにしてください。

〈無線 LAN が利用できる場所〉

無線 LAN が利用できる場所は，共通講義棟（S・M・L 棟），フクニチャージ図書館（附属図書館），大学会館のほか，各建物の共有スペース（教室，演習室，会議室等）を中心に整備しています。電波が届かないところもありますのでご注意ください。

情報基盤センター及びキャンパスネットワーク等の 情報システムを利用するにあたっての注意事項

以下の関係規則等に目を通し、利用目的、禁止事項、注意事項等を必ず確認してください。

規則等は学内のウェブサイトで閲覧することができます。

情報セキュリティポリシー

◇情報システム運用基本方針

◇情報システム運用基本規則

<掲載場所>

【福島大学ホームページ】

(<https://www.fukushima-u.ac.jp/university/efforts/security.html>)

各種規程・細則・ガイドライン

◇情報システム利用規程	情報システムの適切な利用について必要な事項を定めている。
◇情報基盤センター利用細則	センターの利用に関し必要な事項を定めている。
◇情報ネットワークシステム利用細則	本学の情報ネットワークシステムに接続されたコンピュータ及びネットワークの利用者が守るべき事柄を示している。
◇端末利用ガイドライン	端末の適切な利用について必要な事項を定めている。
◇電子メール利用ガイドライン	本学が提供する電子メールの利用に関し、安全に利用するための事項を定めている。
◇ウェブブラウザ利用ガイドライン	利用者がウェブを安心かつ安全に利用するために必要な事項を定めている。
◇利用者パスワードガイドライン	本学の情報システムを利用する際のパスワードに関し、利用者が予め理解しておくべき事項を定めている。
<掲載場所> 【情報基盤センターホームページ】(https://www.ipc.fukushima-u.ac.jp/) →【規程・ガイドライン※】	

※各種規程やガイドライン等の閲覧には、本学のキャンパスネットワークへの接続が必要です。

人間発達文化学類附属学校臨床支援センター

人間発達文化学類附属学校臨床支援センターは、2023年4月に、学校連携部門を廃止し、現職研修部門と教育相談部門の2部門のセンターとなりました。

1. 現職研修部門：現職の学校教員(附属学校園を含む)を対象にした各種研修の企画運営・支援
2. 教育相談部門：児童生徒及び教員、保護者等の教育相談(附属学校園の教育相談支援を含む)

またセンターは、人間発達文化学類及び地域デザイン科学研究科、教育実践研究科と連携し、教員養成・研修、臨床心理士・公認心理師養成にコミットしていきます。

〈ビデオライブラリー〉

過去の附属学校の研究公開や教育実習生の授業記録も一部保管してあります。なお、最近のものは記録自体を行っていないため保管しておりません。

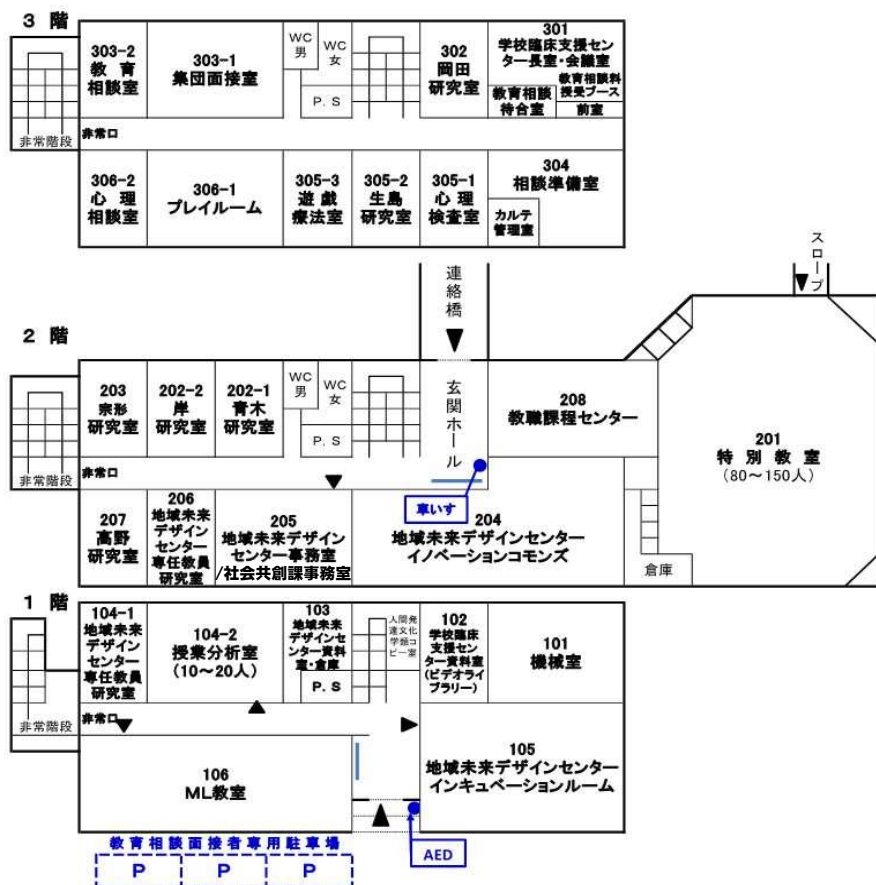
〈利用にあたって〉

ビデオライブラリーのDVD資料等の閲覧や検索に関しては人間発達文化学類支援室(学校臨床支援センター事務係)までお問い合わせください。

また、当センターには、収容定員100名の特別教室及び収容定員15名の授業分析室があり、授業等に使用していない場合、課外活動等にも貸出可能です。詳しくは、人間発達文化学類支援室(学校臨床支援センター事務係)までお尋ねください。

〈人間発達文化学類学校臨床支援センター

/地域未来デザインセンター案内図〉



国際交流センター (Fukushima University International Center 略称: FUIC)

◆概 要

国際交流センターは、①海外の大学等との学術交流及び学生交流の企画・推進、②留学生教育の企画・立案、③教育研究面での国際交流を図ることを目的として、2012年（平成24年）4月に設立されました。

本センターでは、学生の派遣及び受入、短期留学プログラムの企画・立案及び留学生の修学上・生活上のサポートを行います。留学生用宿舎である国際交流会館の管理運営も国際交流センターで担当します。

◆新入生の皆さんへ

国際交流センターは、国際交流の窓口として学生の皆さんのサポートや、情報発信を行っています。ここでは、本学と学術・学生交流協定を締結している大学の情報や、留学の報告書なども閲覧することができます。また留学や語学学習に関する図書の貸出や、希望者には語学試験対策学習指導も提供しています。留学に関わる生活や学習の相談、在留資格、地域のイベント案内などもここで確認することができます。

◆協定締結校

本学では大学間交流協定に基づき海外の 56 大学と学術交流協定を締結しています。また、37 大学と学生交流協定を締結しており、学生の派遣・受入による交流を行っています。

詳しくは、国際交流センターHPをご覧ください。

<https://kokusai.adb.fukushima-u.ac.jp/statistics/agreement.html>

◆海外渡航届

海外へ行く際には、「海外渡航届」を国際交流センターへ提出してください。なお、事前に海外旅行保険に加入してください。

◆留学生の皆さんへ

国際交流センターでは、留学生から生活や学習についての相談を受け付けます。奨学金や、在留資格、地域のイベントの案内などを行います。大学生活で分からないことを解消し、留学生活が充実したものとなるようサポートします。

◆主な図書資料

センター内では、留学や語学検定試験受験をする際に参考になる図書、日本語や日本文化を学ぶための図書、英文書籍を閲覧することができます。

- 語学検定問題集
- 英文書籍
- 日本語能力検定試験問題集
- 日本語作文・論文問題集
- 日本文化・地域関連ガイドブック

◆問い合わせ

【利用時間】 平日 9:00～12:30, 13:30～17:00

【担当窓口】 国際交流センター（S棟1階）

TEL : 024-503-3067

E-mail : ryugaku@adb.fukushima-u.ac.jp

【参 考】 福島大学国際交流センターホームページ 日本語版

<https://kokusai.adb.fukushima-u.ac.jp>

福島大学ホームページ 英語版

<https://english.adb.fukushima-u.ac.jp>

キャリアセンター

福島大学では、1年生から4年生までの4年間及び大学院を通して、進路決定や就職活動のための様々な支援を行っています。

キャリアセンターでは、みなさんのキャリア形成に係る支援、就職・進路に関する以下の事業を行っていますので、積極的に活用してください。

(1) 就職・進路相談

将来の進路を決定し、就職するまでには、様々な不安や焦りが生じることがあるものです。キャリアセンターでは年間を通じて随時「就職・進路相談」に対応しています。卒業後もキャリアセンターは利用できます。

(2) 就職情報・資料の閲覧

教員採用試験関係資料、公務員採用試験関係資料、会社案内、就職に関するガイドブック、先輩の貴重な体験が綴られている就職試験報告書等の閲覧・貸し出しを行っています。

(3) キャリア・就職支援行事

就職ガイダンス、少人数セミナー、講演会、説明会等を開催し、就職活動に必要な知識の提供など、数多くの事業を実施しています。詳細は LiveCampus メールや就職用掲示板等で周知しています。

(4) インターンシップ等の情報提供

キャリアセンターでは、インターンシップ等の情報を提供しています。1年次に参加するプレ・インターンシップやキャリアセンターに届く就業体験やインターンシップ等の情報は、LiveCampus メールや就職用掲示板等で周知しています。

(5) インターネットを利用したキャリア・就職支援

福島大学ホームページ上に「進路・就職」及び「LiveCampus」（就職システム）を開設し、就職ガイダンスのお知らせ等、キャリア形成や就職活動に役に立つ情報を掲載しています。また、求人情報については「キャリアタスUC」に掲載しています。

◆「進路・就職」へのアクセス：福島大学ホームページ→進路・就職

◆「LiveCampus」へのアクセス：福島大学ホームページ→進路・就職→LiveCampus

◆「キャリアタスUC」へのアクセス：「LiveCampus」→MENU→就職→求人検索（キャリアタスUC）

(6) 就職関係の登録・報告

キャリアセンターに登録・報告するものは次の①～②です。登録・報告にはLiveCampusを利用してください。具体的な方法は、3年次の就職ガイダンス等において説明します。

① 志望調査登録（学類３年次生・修士課程（博士前期課程）１年次生・博士後期課程２年次生）

対象学年の方は，全員登録してください。

② 進路確定報告（卒業・修了学年で進路が決定した際）

卒業後の進路が最終的に決定した際に全員報告してください。